

レーザーस्कanning

3次元計測・処理で「技術提案」を！

導入レーザーキャナー

ライカ ScanStation C10



垂直：270°

水平：360°（前後を同時に計測します）

【仕様】

測定範囲（最大） 水平360° 垂直270° のスキャニング範囲

距離精度 1-50m：±4mm

角度精度 12秒（水平/垂直）

座標精度 1-50m：±6mm

測定レンジ 1-300m（最短測定可能距離：0.1m）

スキャンスピード 最大50,000点/秒

【サイズ】

寸法 238mm×358mm×395mm

重量 14.6kg（内部バッテリー4個含む）

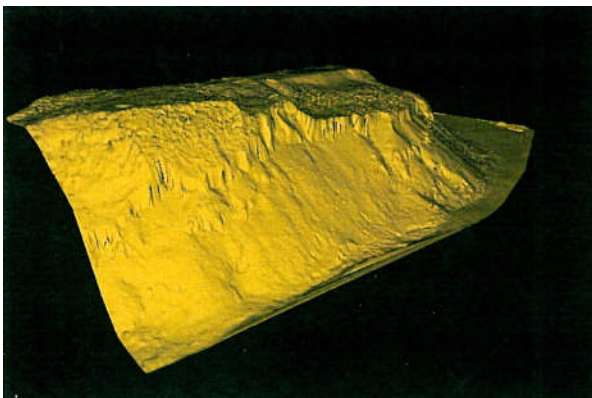
精密に

素早く

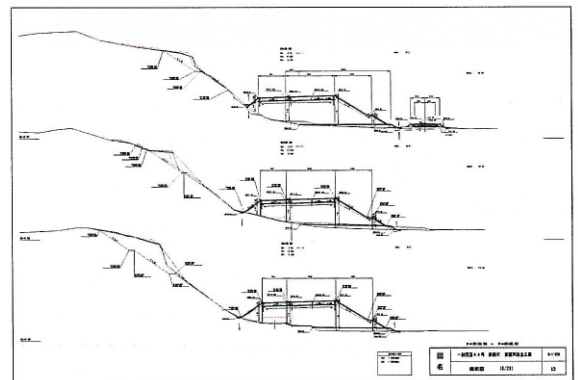
安全に

本システムは、3次元レーザーキャナーを使用し、立体的に計測するシステムです。
測定した点群（3次元データ）から、2次元図面作成・数量把握・出来形管理等
「技術提案」で必要となる様々なデータを提供致します。

利用例：道路土工での利用



点群から作成した計画地点の3Dモデル（TIN）



現況図や仮設計画の作成



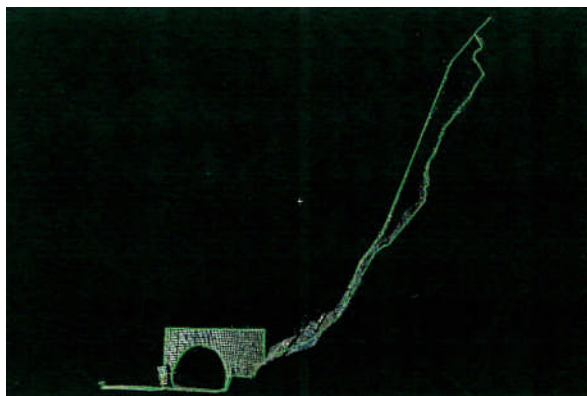
- ①現況把握（高速・精密・安全な計測）
- ②現況図（平面・断面）の作成
- ③現況に合致した工事数量の把握（土工量の把握）
- ④情報化施工の基礎データ取得（現況地盤の3次元データ）
- ④施工計画への反映（切盛計画・仮設道路・仮設ヤード計画等）
- ⑤出来形・出来高確認（施工中の迅速・安全な計測）
- ⑥竣工時計測（竣工3次元データの保存）

利用例：法面工事での計測・処理

急峻な法面をスキャンする事で、正確な地形図（展開図・断面図等）を作成できます。



急峻な法面の計測点群データ



点群データからの法面断面図作成

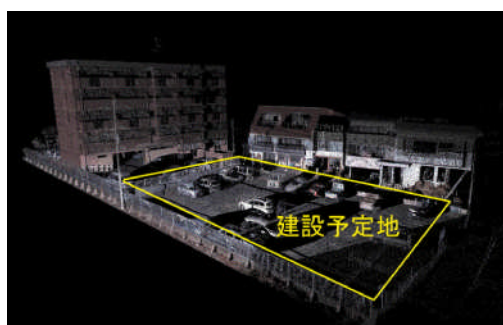
- ① 現況把握（急峻な法面を精密・高速・安全に計測）
- ② 現況図の作成（吹付け面積等工事数量の把握）
- ③ 施工管理（施工中の出来形計測から工事数量のチェック）
- ④ 竣工データの保存（竣工出来形等）

利用例：仮置き資材の計測・処理

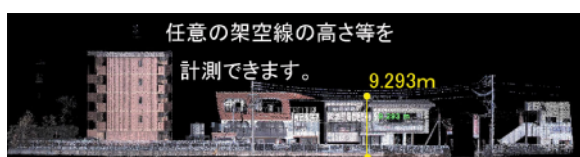


- ① 現場仮置き資材の計測
- ② 数量把握

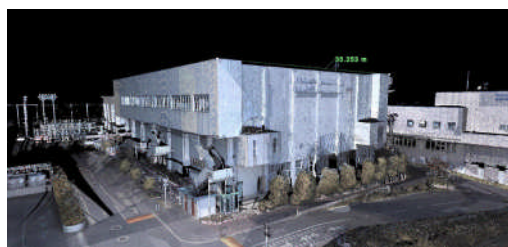
利用例：建築工事での計測・処理



建設予定地周辺の計測（住民説明資料作成等に利用）



工事での支障物件計測



既存建物の計測

- ① 現況把握（周辺構造物全域を精密・高速に計測）
- ② 工事での支障物件把握
- ③ 住民説明資料の作成（計画建物を点群内に配置）